

発行所

静岡県高等学校障害児学校教職員組合
〒420-0004 静岡市葵区末広町1-4
高教組新聞編集委員会
http://www.s-koukyousho.jp/
e-Mail info@s-koukyousho.jp
TEL (054) 254-6900
FAX (054) 254-0814
Facebook:「静岡高教組」で検索

第505号
2025年
3月14日

高教組しんぶんは組合費とカンパによって発行されており、全教職員に配布しています

あなたも高教組へ

1面 ・春闘決起集会 3・1ピキニデー
2面 ・「はだしのゲンが見たヒロシマ」エバーグリーン



自分のため、家族のため、社会のため 大幅な賃上げが必要 春闘決起集会

2月16日、静岡市の青葉公園で、「25春闘静岡県決起集会」を開催しました。主催者を代表して静岡県春闘共闘会議の菊池議長があいさつ。

「昨年の24国民春闘では、ストライキも構えながら、30数年ぶりといわれる大幅賃上げを勝ち取ったが物価高騰分には届かず、実質賃金は下がりに続いている。大幅な賃上げを実現しなければ、労働者の生活を守り、地域経済の活性化もありえない。労働三権、団結権・団体交渉権・ストライキ権を十分活用し、粘り強く団体交渉を行い、自分たちのため、家族のため、社会のため、大幅な賃上げを実現しよう」と呼びかけた。

静岡県高教組からの発言

教師とは本来、未来を担う子どもを育てる、創造的でありがいのある仕事。しかし学校現場の長時間過密労働の過酷さが広く知られ、教員志望者が減少の一途。精神疾患で休む教員が過去最高、退職者も急増。特に20・30代女性に多いと言われ、強靱な心身でないと生き残れない職場になっています。不登校児童生徒は35万人に迫り、子どもの自死527人と過去最多。教育現場は危機的状況にあります。産・育



休をとっても非常勤の代替さえ見つからず、穴が開いたまま何か月も放置されたり、新学期から担当がいらないこともあるそうです。与党が考える「給特法」改定案では長時間過密労働は解消されません。残業代支給に繋がる法改正による残業規制と、教職員の増員が急務です。分断に繋がる「新たな職」の導入などもつてのほかに、世論を巻き込んで引

「未来は私たちの手に」 核兵器禁止条約に署名批准させよう

3・1ピキニデー

1954年3月1日、アメリカは中部太平洋マーシャル諸島のビキニ環礁で、広島原爆の1000倍と

も言われる巨大な規模の水爆実験をおこない、現地マーシャル島民や近海で操業していた焼津のマグロ漁船第五福竜丸をはじめ多くの漁船に大量の放射能を浴びせ、汚染は世界中に広がりました。

広島、長崎に続く三度の核兵器による被害は日本国民に抑えようのない不安と怒りを引き起こし、この「ビキニ被災事件」

をきっかけに、核兵器廃絶の世論と運動が沸き起こり、原水爆禁止運動の出发点ともなりました。

3月1日には焼津駅に1300人が集まり、久保山愛吉さんの眠る弘徳院まで募参行進し、バラの花を献花し、核兵器をなくすことを誓い、あいました。

午後からは、焼津市文化センターで、3・1ピキニデー集会。焼津中央高校合唱部の生徒が司会をつとめました。

まず、高草木博共同代表の主催者報告。73か国が批准、94か国が署名する「核兵器禁止条約」第三回締約国会議がニューヨークで開催される。トランプ大統領に「フラッタリー（Attorney）（へつらい、追従）するのではなく、被爆国の首相として、憲法、非核三原則、国会決議に従い、国民世論を背景に核兵器禁止条約の会議に出

席するべきだ。「被爆国日本が動けば世界が動く。今後のカギを握るのは日本。その動きをどうつくるか、私たちの行動の中にある」と提起しました。

金本弘日本原水協代表理事は自らの被爆体験を語りました。生後9か月の時、広島市の爆心地から2.5kmの駅で15歳だった姉とともに被爆。呼吸が止まり意識を失いますが、居合わせた男の人が金本さんの頭を防火用水に入れ、口からガラス片などを取り出したところ意識を取り戻します。「亡くなっただけで済むなら、家族や友人がいて、その人の人生があったことを想像してほしい」と訴え、日本被団協が

をパレードしました。同日開催された東部集会は30人が、西部集会は100人が参加しました。

その後、集会宣言を決し、大幅賃上げなどをアピールしながら繁華街をパレードしました。

3月1日には焼津駅に1300人が集まり、久保山愛吉さんの眠る弘徳院まで募参行進し、バラの花を献花し、核兵器をなくすことを誓い、あいました。

午後からは、焼津市文化センターで、3・1ピキニデー集会。焼津中央高校合唱部の生徒が司会をつとめました。

まず、高草木博共同代表の主催者報告。73か国が批准、94か国が署名する「核兵器禁止条約」第三回締約国会議がニューヨークで開催される。トランプ大統領に「フラッタリー（Attorney）（へつらい、追従）するのではなく、被爆国の首相として、憲法、非核三原則、国会決議に従い、国民世論を背景に核兵器禁止条約の会議に出

席するべきだ。「被爆国日本が動けば世界が動く。今後のカギを握るのは日本。その動きをどうつくるか、私たちの行動の中にある」と提起しました。

にAIに任せようとする姿勢には、日々子ども達の指導に真摯に取り組んでいる現場に不信感を感じている。全国的にも例を見ない取組みに「県教委は現場の（教師である）私達を馬鹿にしているのか」「これからはAIが先生になるなら、もう私達は必要ないね」という怒りと失望の声も聞かれています。

そして忘れてはならないことは、私達は規格商品を製作しているのではなく、生きた人を育てているのだということである。

忙化解消の方策として、指導計画作成にAIを導入しようとしている。

現場の多忙化の大きな原因は教員不足である。それに加え歪な教

場の教員の声も聴か

めの中核教員の育成を怠ってきた県教委の責任は大きい。ところが、教育施策の不手際を省みず、特別支援教育の専門性の根幹の指導計画の作成を、しかも現場の教員の声も聴かず

指導計画は、子どもの多様な障害の実態を適切に把握し、その子が豊かな人生を生きる

力をつけるため、個々の子どもにとって最適な指導目標を立て、その指導のための手立てを検討し作成し実行するものであり、この作成と指導は子どもに関わる教師がチームで

量が掛けられていることは事実であるが、私達教員が自ら考えたその子のオリジナルの指導計画が私達を特別支援の教師たらしめているものなのである。

しかし、県教委は多

にAIに任せようとする姿勢には、日々子ども達の指導に真摯に取り組んでいる現場に不信感を感じている。全国的にも例を見ない取組みに「県教委は現場の（教師である）私達を馬鹿にしているのか」「これからはAIが先生になるなら、もう私達は必要ないね」という怒りと失望の声も聞かれています。

そして忘れてはならないことは、私達は規格商品を製作しているのではなく、生きた人を育てているのだということである。

忙化解消の方策として、指導計画作成にAIを導入しようとしている。

現場の多忙化の大きな原因は教員不足である。それに加え歪な教

指導計画は、子どもの多様な障害の実態を適切に把握し、その子が豊かな人生を生きる

力をつけるため、個々の子どもにとって最適な指導目標を立て、その指導のための手立てを検討し作成し実行するものであり、この作成と指導は子どもに関わる教師がチームで

量が掛けられていることは事実であるが、私達教員が自ら考えたその子のオリジナルの指導計画が私達を特別支援の教師たらしめているものなのである。

しかし、県教委は多

にAIに任せようとする姿勢には、日々子ども達の指導に真摯に取り組んでいる現場に不信感を感じている。全国的にも例を見ない取組みに「県教委は現場の（教師である）私達を馬鹿にしているのか」「これからはAIが先生になるなら、もう私達は必要ないね」という怒りと失望の声も聞かれています。

そして忘れてはならないことは、私達は規格商品を製作しているのではなく、生きた人を育てているのだということである。

忙化解消の方策として、指導計画作成にAIを導入しようとしている。

視座

数年前、ある生徒に英語で赤点をつけました。補習を受け、再試に

受ければ、赤点解消というオキマリの指導をしたんです。その時、彼が言いました。先生の仕事はいつかなくなるよ、スマホが英語を話す時代がそのうち来るから、と。あまりに斬新なことを言われ、ちょっと感心してしまいました。もちろん、赤点指導後、彼は無事に再試に合格しました。▼現在、彼はテレビの人気長寿番組のスタッフ。誰もが知る有名人と一緒に働いているそうです。実家の両親が毎週楽しみにしているの、彼には感謝です。そして、時代は変わり、彼が言ったことが現実になりつつあります。スマホのChatGPTと英会話の練習ができ、採点もしてくれ

ます。もちろん、英語教師がすぐにいらなくなるわけではありませんが、求められることは変わって来ます。日本語がすぐ英語になる時代、英語で「何を」語れるかが問われます。教科書のポイントを押しさえて、わかりやすく説明することなど、AIに頼めば一分もかからない今、教育は何を目指しているのでしょうか。自分の頭で考え、自分の言葉で語り、自分の人生の主人公になることは、AIにはできないこと。例の赤点の生徒はできていました。AIに使われるか、AIを使うか、それが問題です。



が批准、94か国が署名する「核兵器禁止条約」第三回締約国会議がニューヨークで開催される。トランプ大統領に「フラッタリー（Attorney）（へつらい、追従）するのではなく、被爆国の首相として、憲法、非核三原則、国会決議に従い、国民世論を背景に核兵器禁止条約の会議に出席するべきだ。「被爆国日本が動けば世界が動く。今後のカギを握るのは日本。その動きをどうつくるか、私たちの行動の中にある」と提起しました。

